

## 平成28年度 環境教育の取組例

三重県教育委員会

### 【取組例：中学校】

学 校 名	取 組 内 容
<p>津市立 芸濃中学校</p>	<p>「春の花植え」 「げいのうまちづくり協議会」・「芸濃地区社会福祉協議会」などの地域の方達の協力を得て、約100個のプランターと3つの花壇に花を植え、校舎内外の環境の充実に努めている。</p> <p>地域の方達には、プランターの土作りから花の植え方まで細かく指導をしていただいている。</p> <p>生徒達も生徒会が中心になって、作業の割振りなどを行い、主体的にこの作業に取り組んでいる。花を植えたプランターについては、郊外の歩道に80mほどにわたって並べられ、道行く人にも楽しんでもらっている。作業中も、地域の人から、「いつもきれいな花を楽しませてもらっています。ありがとうございます。」と声をかけてもらった。学校内だけではなく学校外の人達にも楽しんでもらっていることが分かった。</p> <p>花は、携わる人の心を穏やかにし、笑顔をたくさん生み出す。このことが、花を植える大きな効果の一つだと考えている。</p> <p>600株の花が生徒達の手によって植えられた。これからの暑い夏も、生徒達が交代で水をやって大切に育てていく。</p> <p>学校に通う生徒や教職員、学校を訪れるお客様や道行く人達がきれいに咲く花を見て少しでも心を和ませてほしいと思っている。</p>



(花植え作業の様子)



(校外のプランターの様子)



(校内の花壇の様子)

学 校 名	取 組 内 容
伊勢市立 北浜中学校	<p>「松林の再生活動」</p> <p>5月30日 総合的な学習の時間を使って、環境教育の一環としておこなっている松の種まきを行った。(1年生)</p> <p>5月13日 松の苗を花壇に植え替える作業を行った。(2年生)</p> <p>6月3日 松を植えた花壇の雑草抜きを行った。</p> <p>6月10日 10年間続いている「松林の再生」活動の意義を再確認する目的で、村松町祭礼保存会の奥野時明さんを講師にお招きして、伝統行事と松のかかわりについてお話していただいた。昔は、松葉が生活の中で欠かせなかったこと、近年松枯れのため、伝統行事に必要な松の枝を購入しなければならなかったこと、松林再生保存会を中心とした活動により、今は自分たちの管理しているところで松の枝が足りるようになってきていること、その一端を担っているのが北浜中学校の取り組みであることを話していただいた。その後、伝統行事の「お頭神事」の舞を在校生5名が、奥野さんの説明のもと、お囃子とともに披露してくれた。(全校)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">(松の種まきと雑草抜きの様子)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">(奥野さんのお話の様子) (お頭舞の様子)</p> <p>生徒の感想</p> <p>○松を植えることについて「へえ北浜は松を植えるんや」くらいにしか思っていませんでしたが、今日の話聞いて、祭りのときに松が足りないからという理由もわかってよかったです。それに、中学生が種から松を育てるのは、おそらく北浜中だけだと聞いて誇りに思います。私たちが植えた松が、いつか祭りなどに使われるのが楽しみです。</p>

○僕たちが植えた苗がそんなに役に立つようになるなんて知らなかったのがよかったです。その活動が続いていることはすごいと思って、また続けてほしいと思います。



(発芽した松の苗の様子)

○北浜中学校生が育てている松は、海の環境を良くすることは前に聞いたことがあったが、その松が地域の行事にも役立っていて、松林の再生や行事も自分のできる範囲で貢献したいと思った。

○松は防風林として働いたり、海に栄養を流したりするためだけだと思っていたけれど、他にもたくさん役に立っていることが分かり、改めて松の大切さを感じました。また、2年生が舞ってくれた「お頭舞」は、有滝の「獅子舞」とは違って、すごいなと思いました。今日は、松の大切さやお祭りの大切さを知ることができてとてもよかったです。ありがとうございました。

★2月下旬には、3年生が3年間育てた苗を、有滝海岸の松林に植樹する予定です。